

初めての公募における採択事業が決定しました！

豊能地域応援ファンド事業第1回公募に 5社が採択されました

今後、投資型クラウドファンディング活用により、
地域内外の投資家から小口投資を受け付けるためのファンドを組成すべく、
同プラットフォーム運営事業者に推薦を行います！

豊能地域応援ファンド事業実行委員会（事務局：豊中商工会議所）は、去る8月16日～25日において、豊能地域（豊中市・池田市・箕面市・能勢町・豊能町）の特色ある多様な地域資源を活用し、独創的な技術やアイデアによる新商品・新サービスの開発と販路開拓に取り組む域内の中小企業者を資金調達と顧客（ファン）創出の側面から支援するため、標記公募事業を行い、新事業展開等に係る事業計画を募集いたしました。その後の厳正なる審査を経て、下記の5つの事業を採択し、昨日（9月26日）、豊中商工会議所において採択通知の授与式を開催いたしました。

◆採択事業（5事業）

事業者名（代表者名）	所在地 (市町のみ)	採択事業名
ミート木村 (代表 木村 和俊)	豊中市	大阪の能勢黒牛という素材にこだわった、「能勢黒牛味わい深い牛肉しぐれ」、「能勢黒牛の赤身の味が美味しい、しっとりしっかりローストビーフ」の開発と販路開拓。
カチャトーレヤマガミ (代表 山上 忠彦)	豊能町	ハンターシェフによるジビエの食肉処理施設を併設したレストラン事業
株式会社ふるさと創生研究開発機構 (代表取締役社長 柚木 健)	能勢町	消費者とハンターと農家を幸せにつなぐ安心安全なジビエ
株式会社rosetta (代表取締役 柴田 英明)	池田市	洋菓子店の共生と未来を創るブランド&Grand Factory 創設事業
株式会社クロックワークスタジオ (代表取締役 木内 千比呂)	箕面市	幸せな商品を作る職人育成及び縫製プロダクション全国展開事業



豊中商工会議所 水上会頭（前列中央）を囲む採択事業者

裏面に続く

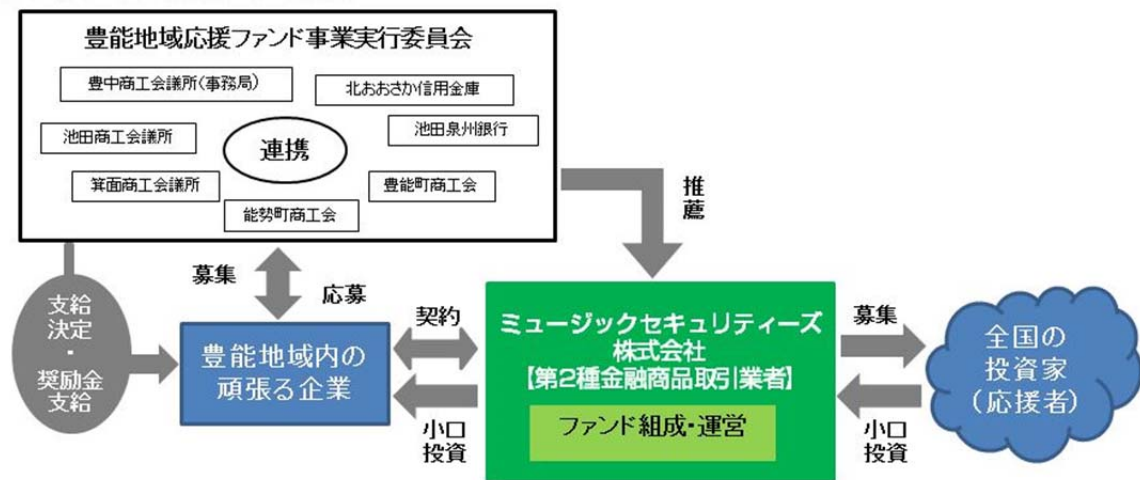
◆豊能地域応援ファンド事業のスキームについて

豊能地域の特色ある多様な地域資源を活用し、独創的な技術やアイデアによる新商品・新サービスの開発と販路開拓に取り組む域内の中小企業者を資金調達と顧客（ファン）創出の側面から支援するため、新事業展開等に係る事業計画を募集します。

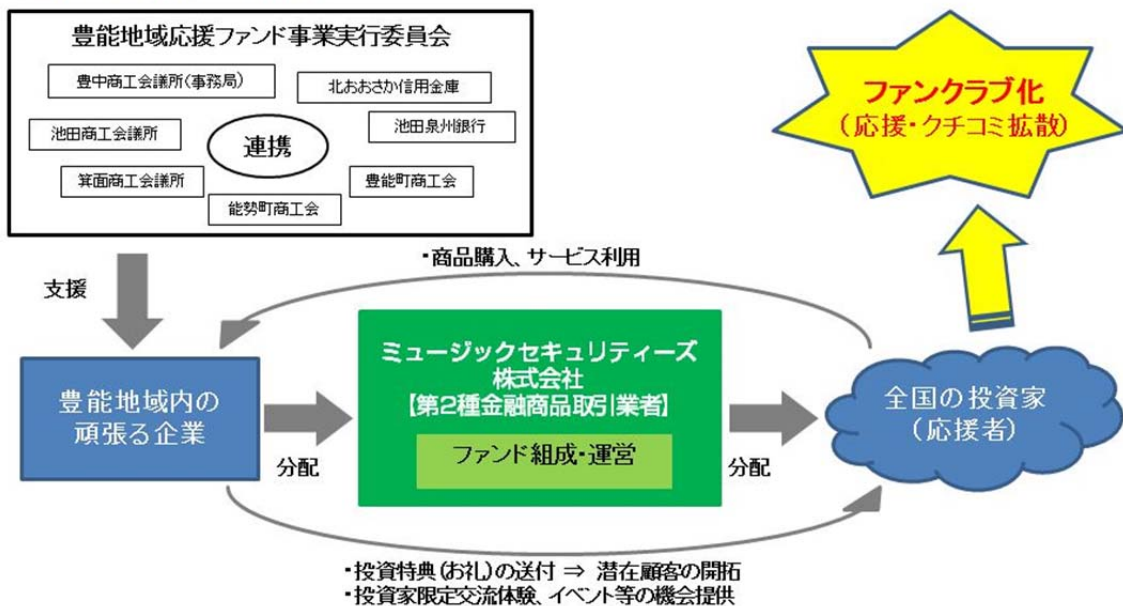
「ふるさと投資」（クラウドファンディング等の手法を用いた小口投資）の活用を支援することにより、域内の中小企業者の取組を全国に発信し、全国から応援や共感を得て、新たなファンの獲得につなげることで、知名度の向上、ブランド力の向上、ひいては豊能地域の経済活性化を目指します。

また、地域間連携により各地域の強みを活かすとともに、地域の性格を形成する地域資源をさらに磨いて、地域の個性・魅力を向上させる地域産業創出を目指します。

●ファンド組成までの流れ



●ファンド組成後の流れ



◆豊能地域応援ファンド事業の実施主体について

豊能地域応援ファンド事業実行委員会(事務局＝豊中商工会議所)が、豊能地域応援ファンド事業の実施主体として、支援対象事業の公募、審査・選定、奨励金の支給、事業支援などを行います。当委員会は、豊中商工会議所、池田商工会議所、箕面商工会議所、豊能町商工会、能勢町商工会、池田泉州銀行、北おおさか信用金庫が構成メンバーとなっており、豊能地域において、「ふるさと投資」の手法を活用し、技術や人材、歴史、伝統など地域の資源を活かした新しい事業を創出し、産業振興をはじめ地域の活性化を図ることを目的に設置されました。特に、上記2つの金融機関からは、採択事業者が「ふるさと投資」における投資型クラウドファンディングのファンド組成費用に充当するために必要な資金を「協賛金」という形で総額200万円を拠出いただくなど、多大なるご協力をいただいたことで、この事業を実施することができました。事務局は豊中商工会議所が担っております。

【後援】豊能地域活性化推進協議会

(構成団体等：能勢町、豊能町、箕面市、池田市、豊中市、能勢町商工会、豊能町商工会、箕面商工会議所、池田商工会議所、豊中商工会議所、日本政策金融公庫十三支店)

◆豊能地域応援ファンド事業および採択事業等に関するお問い合わせ

豊能地域応援ファンド事業実行委員会事務局

豊中商工会議所（豊中市岡町北1-1-2）

担当：仲村（ナカムラ）

電話 06-6845-8004

メール toyo-cci@ooaana.or.jp

当事業サイトURL http://www.ooaana.or.jp/bas/fund/toyono_fund/